

れいわ ねんど
令和5年度

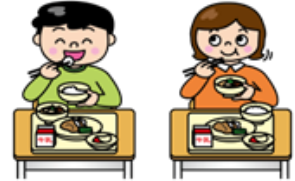
2月 食育だより



あいちけんりつみよしとくべつしえんがっこう
愛知県立三好特別支援学校

【今月の目標】

しよくじ かんが しよくじ
食事のマナーを考えて食事をしよう



きゆうしよくかんしゃ つど
1月12日(金)に給食感謝の集いが行われました。

今回のテーマが、「地場産物」ということで、地場産物に関するものや食事のマナー、健康に関するクイズを出しました。生徒たちは、全問正解を目指して1問1問真剣に考え、答えることができました。

毎日約530人分の給食を作ってくださっている、栄養教諭の都築先生や調理員に、保健委員の代表生徒が感謝の言葉を伝えました。また、各学年・クラスで作ったプレゼントをありがとうの気持ちとともに贈りました。

たくさんの方々に関わっていただけるおかげで、私たちは毎日おいしく安心して食べることができています。これからも感謝の気持ちをもって、残さず食べましょう。



節分と行事食



節分は、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことですが、現在では、立春の前日だけをさすことが多いです。昔の人は、冬から春へと変わる立春を新しい1年の始まりと見做し、お正月と同じように大切にしていました。その前日となる節分は、大晦日のような位置付けて、1年の無事や幸福を祈る行事や行事食が伝わっています。

イワシ

イワシを焼くにおいて鬼を追い払います。
イワシの頭はヒラギの枝に差して玄関に飾り、厄除けに使います。

大豆

いった豆をまいて鬼を追い払い、年齢の数だけ豆を食べて1年の幸福を願います。

恵方巻き

太巻きずしを切らずに、その年の縁起の良い方角(恵方=今年はどうぼくとう(東北東)を向いて食べるというもので、関西・西地方の一部地域の風習が全国に広まりました。

そば

年越しそばと同じように、新年への願いを込めてそばを食べる風習があります。

こんにやく

体の中にとまった砂(不要なもの)を出す「砂おろし」として、こんにやく料理を食べる地域もあります。